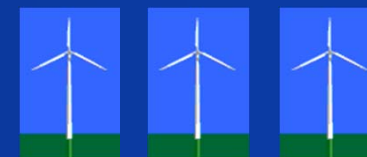


2018年度JWPA系統部会セミナー



# 東北エリア向け案件への対応について



2019年2月21日

一般社団法人 日本風力発電協会

<http://jwpa.jp>

# 目次



1. 東北北部電源接続案件募集プロセス . . . . .	3
2. 風車制御機能の具備 . . . . .	11

# 1.1 東北北部エリア電源接続案件募集プロセス(1/4)

第19回系統WG 資料1より



## 1. 優先系統連系希望者の決定について

P5

### ▶ 新たな入札スキームの連系容量

優先系統連系希望者 85件, 連系容量 353万kW

- ・ 通常枠 53件, 連系容量 269万kW
- ・ 熟度基準枠 9件, 連系容量 77万kW
- ・ 3電源優先枠 23件, 連系容量 7万kW※

※3電源優先枠に該当する事業者 39件,連系容量12万kWのうち, 通常枠に16件,5万kWが入ったため残り23件全数が3電源優先枠に該当

電源種別	件数[件]	連系容量[万kW]	8月29日入札締切時の応募状況	
			入札件数[件]	入札容量[万kW]
太陽光	3	2	23	28
陸上風力	27	127	89	276
洋上風力	15	212	26	476
その他再エネ (バイオマス等)	40	12	41	12
合計	85	353	179	792

から。

東北電力

# 1.1 東北北部エリア電源接続案件募集プロセス(2/4)

第19回系統WG 資料1より



P20

## 2. 今後のスケジュール

### ➤ 再接続検討結果の回答

- ✓ 優先系統連系希望者の決定後，全ての優先系統連系希望者について再接続検討を実施し，**2019年3月下旬頃に回答**する予定。
- ✓ 再接続検討にあたっては，「局所的ループ系統」，「放射状系統」に対しては，「N-1電制」を最大限活用することで，合理的な設備形成をはかっていく。
- ✓ 詳細な検討は今後行うが，大規模なハブ変電所を建設しての連系はない見込み。
- ✓ 暫定連系を希望する優先系統連系希望者に対し，暫定連系対策についても回答する予定。



# 1.1 東北北部エリア電源接続案件募集プロセス(3/4)

第19回系統WG 資料1より

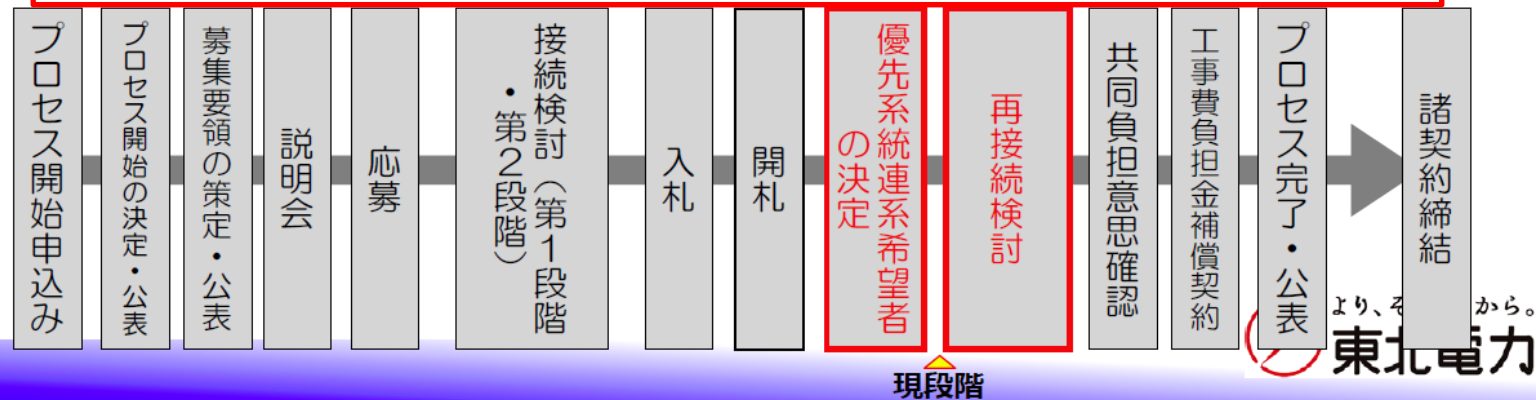


## 3. 今後のスケジュール

P21

	今後のスケジュール(予定)
・ 入札の受付開始	2018年7月23日
・ 入札の受付締切	2018年8月29日
・ 第1次保証金の振込期限	2018年8月30日
・ 開札	2018年9月3日～9月5日
・ 優先系統連系希望者の決定 ・ 再接続検討の開始	2018年11月30日
再接続検討結果の回答	2019年3月下旬頃
・ 再接続検討の結果を踏まえた共同負担意思の確認 ・ 第2次保証金の振込期限 ・ 工事費負担金補償契約の締結 ・ 本プロセスの完了 ・ 本プロセスの結果公表	2019年4月上旬頃 ～5月下旬頃

終了



より、それから。  
東北電力

# 1.1 東北北部エリア電源接続案件募集プロセス(4/4)

第14回系統WG 資料1より

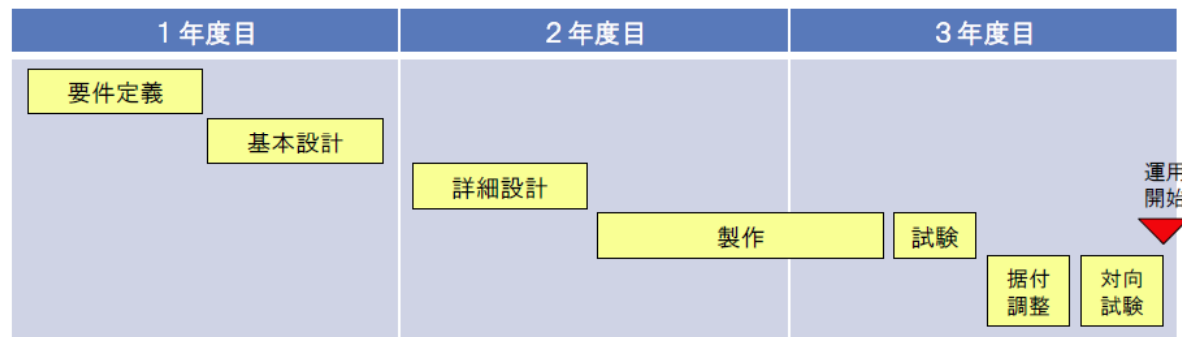


## 1. 暫定連系対策の課題整理 (5/5)

P20

- 課題①～④を解決するために、基幹系統全体の潮流情報が集まっており、需給運用および基幹系統の系統運用を行っている中給に暫定連系対策の制御システムを設置する。
- 制御システムの導入には3年程度要する見込み。優先系統連系希望者の確定と並行して、暫定連系対策を検討していく。

<工程案>



- 暫定連系を希望する事業者は、制御システム導入後、かつ各事業者のアクセス線の工事完了後※から暫定連系が開始となる見込み。

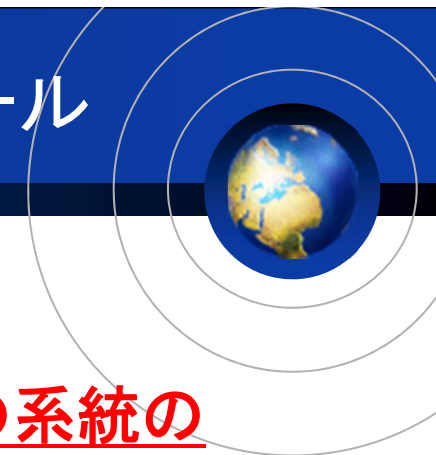
※ 工期は連系先の電圧階級や線路亘長、用地事情に左右される。

(例えば6万V連系であれば、早いもので工期1年程度のものもあるが  
工期3～4年程度要する場合が多い)





## 2.1 風車制御機能の具備の目的とスケジュール



### ■ 系統安定化への寄与

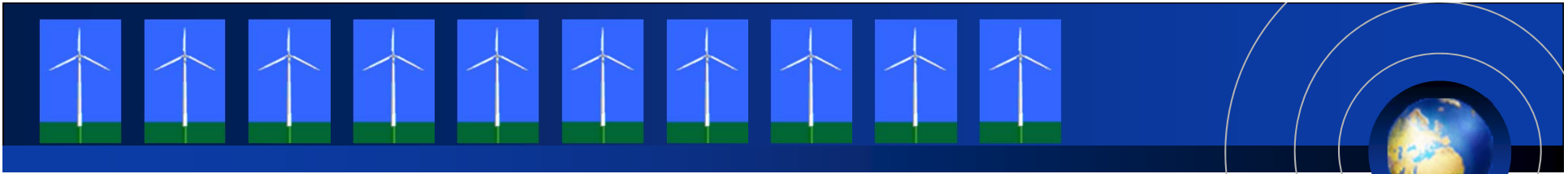
- ▶ 予め風車制御機能を具備し、風力導入増大時の系統の安定的運用への寄与およびグリッドコード規定時のスムーズな移行を実現

### ■ 202X年度の連系分より標準機能を適用

- ▶ 東北北部エリア電源接続案件募集プロセスの動向等を踏まえ202X年度の連系分から、標準制御機能を具備

⇒発注時には機能を指定

(具体的には2～3数年後の連系を想定した、東北エリア向けの全ての特高連系案件に適用)



ご清聴ありがとうございました。



写真: Westwood